

経 発 第 6 9 号
平成28年10月4日

各部長、各副部長、
各所属長 様

副 市 長

事務事業のスクラップおよびアウトソーシングに向けた取組の徹底について（依命通達）

このことについては、従来より、当初予算見積り時における事務事業の点検等を通じて、すべての事業の見直しを実施するよう促してきたところである。

しかしながら、事務事業の効果的・抜本的な見直しにつながっているとは言い難く、社会情勢の変化や多様な市民ニーズに対応するため、年々、事務事業は増加しているのが実情であり、今後も、社会保障関係経費や施設の維持管理更新費など、削減が困難なコストの増加が見込まれるなかで、同様のサービスを維持していくことは、人的にも財政的にも厳しい状況となっていくことが予測されるところである。

このことを受け、先般の部長会議において、市長より、事務事業のスクラップおよびアウトソーシングの取組を徹底するよう指示があったことは周知のとおりである。

以上のことから、各部局の主体的なマネジメントのもと、費用対効果や必要性等の視点に基づく事務事業の点検等を通じて、すべての既存事業を一旦ゼロベースで見直し、統合や見直しによる事務事業の効率化、また、民間の活力を活用したアウトソーシングの推進による職員のコア業務への集中化、さらには、事務事業のスクラップを含めた抜本的な見直しの徹底を図るよう通知するものである。

なお、これらの取組にあたっては、下記に留意していただき、平成29年度当初予算に反映できるよう努められたい。

記

1. 当初予算見積り時における事務事業の点検について

当初予算見積りにあたっては、「平成29年度予算見積要領」の「3. ゼロベースからの見直しと戦略的な資源配分」に記載されているとおり、すべての事業を一旦ゼロベースで見直すものとし、別添の参考様式「事業見直しチェックリスト」を活用し、①必要性、②実施手法の最適化、③効率性、④有効性の4つの視点に基づいて、事務事業の点検を行うこと。

また、事業の削減は、職員の業務量の削減につながる、という意識を組織内で共有し、歳出予算が少額の事業についても見直しを進めることで、職員のワーク・ライフ・バランスの実現を目指すこと。

なお、点検結果を次年度以降に活用するため、点検後のチェックリストを電子データで保管すること。

2. 事務事業のスクラップについて

点検の結果、事務事業のスクラップ（廃止・統合・見直し等）を平成29年度予算に反映し、かつ経費の削減につながるものについては、当初予算様式4「既定経費見直し事項一覧表」を作成すること。

3. 事務事業のアウトソーシングについて

点検の結果、平成29年度から、事務事業のアウトソーシング（外部委託化）を導入しようとするものについては、当初予算様式10「新規アウトソーシング化等業務調書」を作成すること。

〔参考1〕 各様式の提出先、提出部数

様式 No./提出先	財政課	経営改革室
参考様式 事業見直しチェックリスト	-	1部
様式4 既定経費見直し事項一覧表	2部	1部
様式10 新規アウトソーシング化等業務調書	2部	1部

※様式10を提出する場合は、必ず様式4を提出すること。

※様式4を提出する場合は、必ず参考様式を経営改革室に提出すること。（様式4に記載した項目の該当事業のみ）

※提出期限は、「平成29年度予算見積要領」を参照すること。

〔参考2〕 理事者からの訓示

平成28年9月1日 部長会議 市長訓示

行政システム改革について、さらにいっそう取り組んでいく必要がある。特に、事務事業のスクラップおよびアウトソーシングの徹底をお願いしたい。事業をスクラップするには、対外的な説明が必要となってくる。今後の事務を進めるうえで、時代に合わなくなったもの、公共性から見て不適正なものをあげていただきたい。アウトソーシングについても徹底していただきたい。それらを平成29年度予算にも反映をしていくため、部局長には率先して対応いただきたい。

平成28年9月1日 行政システム改革推進本部会議 副市長訓示

（既存の事務事業の）スクラップについて、市長の指示にもあったように、各部局で検討していただき、該当しそうな事業について、課長・副部長レベルで留めておくことなく、どんどん出していただき、この場（行政システム改革推進本部会議）でも議論いただきたい。

〔参考3〕 「(仮称)第3次草津市行政システム改革推進計画」の策定に関して

平成29年度以降の計画となる「(仮称)第3次草津市行政システム改革推進計画」では、第2次推進計画の内容を継承することを基本としており、事務事業のスクラップおよびアウトソーシングについては、来年度当初より、それらの取り組みの一層の推進を図っていく予定をしています。

担 当	総合政策部経営改革室 永原・山田
連絡先	内線 2245 外線 561-6544